

# LipoTEST 検査結果選択 補足情報

## ■各疾患の推奨検査と治療例

	追加実施・推奨検査	治療例
糖尿病	糖負荷試験等の耐糖能試験 (正常血糖インスリン、クランプ試験、インスリン負荷試験等のインスリン抵抗性試験)	インスリン投与、食事療法、脂質代謝改善薬投与
高脂血症	肝機能チェック、腎機能チェック、血糖値測定	脂質代謝改善薬投与、強肝剤投与、低脂肪食
甲状腺機能低下症	甲状腺ホルモン測定	甲状腺ホルモン剤投与、脂質代謝改善薬投与
副腎皮質機能亢進症	ACTH 負荷試験、超音波画像診断、MRI	Op' -DDD 投与、トリロスタン投与、外科手術、脂質代謝改善薬投与

慢性腎不全	腎機能検査(クレアチニン・クリアランス等)、マイクロアルブミン測定	輸液、ACEI 剤投与、吸着剤投与、食事療法、脂質代謝改善薬投与
-------	-----------------------------------	----------------------------------

## ■脂質異常症を改善する薬剤

### ○スタチン系薬剤

コレステロールの生合成にかかわる HMG-CoA 還元酵素を特異的に阻害する。抗酸化作用、抗炎症作用等も有することが知られている。

#### プラバスタチンナトリウム

犬：(猫は半量)/夜 1 回 から開始、2 週間毎に反応を評価する。甲状腺機能低下症などの原疾患をコントロールすれば低量でも LDL 低下の実績もある。

★フィブラートとの併用は、横紋筋融解症等の副作用増強リスクあり禁忌。

★イヌの試験で、コレステロールの生合成は夜間に亢進することが報告されているので、その合成阻害を目的とした治療のためには、夕食後にスタチンを投与することが望ましい。

★スタチンは、コレステロールと同時にコエンザイム Q10(CoQ10)の生合成も阻害してしまうため、スタチン長期投与(2 ヶ月以上)による管理には、CoQ10 製剤やサプリメントの併用を推奨。

### ○フィブラート系薬剤

中性脂肪の合成抑制、VLDL 分解酵素であるリポタンパク質リパーゼの活性化による分解促進により、血中中性脂肪値を低下させる。肝臓でのコレステロールの合成を抑制し、胆汁中への排泄も促進する。LDL が減少する一方、HDL はむしろ増加する。

※インスリン注射でコントロール中の糖尿病症例に脂質代謝改善治療を導入した場合相乗効果でインスリンが効きすぎて1週間以内に急激な低血糖が起こる可能性があります。安定するまでは症状の観察と厳密な血糖モニターが必要になります。ご注意ください。

\* 当サイトを参考にした獣医師の裁量による治療や薬剤処方には、十分なインフォームド・コンセントと慎重なモニタリングが必要です。当社は、お客様又は第三者に発生したいかなる損害または損失に対して、一切責任を負いません。